

(別紙4(2))

目標達成計画事業所名グループホームみずきの家作成日：平成 23 年 8 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かつたり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	・夜間は一人体制でフロアが1階と2階に分かれているため、緊急時の対応に不安がある。通報装置や病院との連絡体制、避難誘導等、日常的にシミュレーションや訓練をしておく必要がある	・災害時の自主訓練の回数を増やす	これまで年2回実施していた訓練を今後は少なくとも年4~5回は行う。消防署立会、併設病院の防火管理者協力で行う訓練のほかホームの防火管理者を中心に、主に夜間に重点をおいた自主訓練を8月から年度内で行っていく	8ヶ月
2	40	・職員は弁当持参であり、一人だけが入居者と同じメニューの食事を食べているが、職員の弁当を欲しがる入居者もいる。全員で同じ食事をする事の必要性と大切さを感じている。今後の食事環境や食事代の負担等について法人の理解を求めていく	職員も入居者も全員で同じ食事を楽しめる環境を作る事ができる	施設会議の中で食事環境の改善の必要性を報告し、グループホームの特性を踏まえた食事環境作りへの理解を求めた。今後実行に向けての準備や働きかけを行っていく	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。